

番組審議会議事録

1. 開催年月日 : 平成 30 年 9 月 20 日 木曜日 15 時 00 分～15 時 50 分
2. 開催場所 : 横浜エフエム放送本社会議室
3. 委員の出席 : 委員総数 9 名、出席委員数 6 名
出席委員の氏名 : 宝田博士、岡崎三奈、中村由利子、品田英雄、横尾典克、
長谷川篤司
欠席委員の氏名 : 木下大助、勝 治雄、山口 宏
放送事業者側の : 兒玉智彦、久富一雄、筒井 理、小林信子
出席者氏名
4. 議題 : 特別番組「80 パーミルの車窓から」
(2018 年 5 月 27 日(日) 20:00～21:00)
5. 議事の内容 : 審議に先立ち、前回(平成 30 年 7 月 19 日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告した。そして、議題の番組について、放送同録 CD を聴いた後、各委員から感想、意見等を聞いた。
6. 審議の内容 : まず、議題の特別番組「80 パーミルの車窓から」についての概要説明に入った。

◆タイトル : 特別番組「80 パーミルの車窓から」

◆放送時間 : 2018 年 5 月 27 日(日) 20:00～21:00

◆放送形態 : 録音番組

◆出演 : 山川智也、飯豊まりえ(ナレーション)、柏原竜二 他

◆番組概要 : FM ヨコハマリスナーで、鉄道が大好きなリュウゴくん、15 歳。

鉄道の中でも特に箱根登山鉄道が好きで、列車から見える車窓からの景色や車両に魅了され、その素晴らしさを 1 人でも多くの人に知ってもらいたいと思う日々。その一方、地元局として「創業 130 周年を迎えた箱根登山鉄道を応援する！」という使命を受けた鉄道 DJ の山川智也が、そんなリュウゴくんに協力をお願いするところから物語は始まります。2 人は 80 パーミルという日本屈指の急こう配を擁する箱根登山電車の徹底取材をスタート！
高校入学直前の春休み。はたしてリュウゴくんの夢は叶うのか？
そして最後に訪れた驚きの結末とは・・・！？

※以上の概要説明に次いで 5 月 27 日(日)のダイジェスト版を聴いて審議に入った。各委員より、次の感想、意見等をもたらした。

<各委員講評>

- ◎15歳の少年、リュウゴ君がとてもしっかりしていて、鉄道が好きだということがよく伝わってきた。FMヨコハマがこういう企画ができるのは、リスナーとの関わりがすごく強いからだと思う。今後も他の企画でも展開して欲しい。

- ◎若い人たちに夢を与えてあげるととても良い番組である。自分で努力しないと叶わないという設定もすごく良い。

- ◎番組のタイトルもとても素敵である。番組の最後にサプライズの演出もあり、感動があり、構成がとてもしっかりしている。

- ◎飯豊まりえさんのナレーションが初々しく、この内容にととてもマッチしている。ストーリー性もよいのだが、ちょっと出来過ぎな感じがする。もしかすると、少し紆余曲折があつて、ドラマティックな演出があつたほうがより良くなったのかもしれない。

- ◎レギュラーの鉄道企画から特番になったという枠組みもとても良く、出演者、ナレーション、BGM、SE、ストーリー、すべてが良い。聴いていて心地よく、清々しい気持ちになる。とても完成度の高い番組である。制作者の力量センスが感じられる。

- ◎リュウゴ君のアナウンスが本当に素晴らしい。

- ◎最後のサプライズに驚くリュウゴ君のリアクションがとても子供らしさが出ていて、印象的だった。

- ◎飯豊さんがエンディングに言っていたことがこの企画のメッセージになっていて、とても良かった。

- ◎箱根の情景が目浮かぶラジオならでは構成がとても良く、楽しんで聴くことが出来た。

- ◎子供達が番組のメインで取り上げられているこの企画自体がとても良い。こういった企画は夢があり、今後もやって欲しい。

- ◎放送時間について、現状よりもう少し早く、子ども達が聴ける時間でもいいのかもしれない。

以上、15時50分に審議終了、散会した。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表
の内容、方法、及びその年月日

- ①平成 30 年 10 月 15 日、04：55 から 3 分間、当社で
放送予定。
- ②書面にて自社内に備置き
- ③平成 30 年 10 月 15 日、当社ホームページに掲載予定。
(<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上